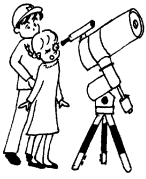


4・5月うぶやま天文台 天文情報②



金星と木星の接近 (明るい惑星の接近に注目！)



天空が広がるうぶやまの高原は暖かくなり、陽の光が輝き天文台周辺のナノハナロードがきれいです。夜半の外気温は10℃位ですが、夜空は春の霞んだような星空で淡い星雲・星団の観察には適していません。

今回は、4月27日～5月4日の早朝、日の出前の東の空で接近する金星と木星の情報です。4月下旬から5月上旬にかけて、-4等級の金星と-2等級の木星が接近します。4月下旬には、金星は木星の西側にいますが、次第に東へ移動し、5月下旬には木星の東側に位置するようになります。最接近は5月1日の日の出前の午前5時頃、高度約15度で角距離0.24度まで接近します。双眼鏡や低倍率の望遠鏡では同一視野で見ることができます。満月の見かけの距離半分くらいにまで接近しますので、木星本体、ガリレオ衛星と一緒に金星が並ぶ珍しい光景が望遠鏡で観察できるでしょう。

双眼鏡や望遠鏡を使って観察する場合は、太陽が近くにあると大変危険ですので、日の出前には観察を終えるようにしましょう。早朝のため観察会は実施しませんが、早起きできる方はぜひ観察してみてくださいはいかがでしょうか。



金星・木星が接近